

第14回 JUAAビジネススクール・シンポジウム

経営系専門職大学院における 教員・教員組織のあり方とは

開催日時 2022年**9月29**日(木)13:00~14:30

開催方法 オンライン(ウェビナー)

申込方法 裏面をご覧ください。

第4期経営系専門職大学院基準のポイント 13:00~

大学基準協会 経営系専門職大学院認証評価委員会委員長
法政大学大学院イノベーションマネジメント研究科 教授

藤村 博之 氏



パネルディスカッション 13:20~

『理論と実務を架橋する教育を十分に実施できる
教員・教員組織とは』



名古屋商科大学
ビジネススクール
研究科長(渉外)
横山 研治 氏



BIPROGY
(旧・日本ユニシス)
株式会社 取締役
佐藤 智恵 氏



九州大学経済学府
産業マネジメント専攻
専攻長
高田 仁 氏



株式会社
日本総合研究所
副理事長
山田 久 氏

登壇者 プロフィール

藤村 博之 氏

京都大学博士(経済学)、法政大学大学院イノベーション・マネジメント研究科教授
京都大学助手、滋賀大学助教授、教授を経て、1997年に法政大学経営学部教授、2004年4月から現職。専門
は労使関係論、人材育成論。著書に、『人材獲得競争—世界の頭脳をどう生かすか』(竹内、末廣と共著、学生社、
2010年)、『新しい人事労務管理 [第6版]』(共著、2019年)、『考える力を高めるキャリアデザイン入門』(編著、
2021年)などがある。

横山 研治 氏

(パネルディスカッション コーディネーター)

博士(経営学)、名古屋商科大学ビジネススクール研
究科長(渉外)
早稲田大学政経学部卒、立命館APUの国際経営学
部部長及び副学長、立命館学園理事などを経て現職。
2018年からはアジア太平洋ビジネススクール協議会
(AAPBS)会長を務めた。その他、AACSBやEFMDのメ
ンターやPRTメンバーも数多く務めている。

高田 仁 氏

(パネルディスカッション パネリスト)

九州大学卒、大手メーカー勤務後に九州大学大学院
に進学。修士(工学)。コンサルティング会社を経て、
CASTI(現東大TLO)取締役副社長。2003年、九州
大学大学院経済学研究院産業マネジメント専攻
(QBS)助教授。同年10月から2010年まで知的財産
本部技術移転部門長を兼務。2005年から2010年ま
で総長特別補佐。2009年、MIT客員研究員。2010
年よりロバート・ファン／アントレプレナーシップ・セン
ター(QREC)兼務。2014年、QBS教授。2015年から
2017年3月までQBS専攻長。2020年から九州大学
副理事(産学官連携、リカレント・アントレプレナーシッ
プ教育担当)。2019年からQRECセンター長を兼務。
2020年4月からQBS専攻長。RTTP(国際認定技術
移転プロフェッショナル)。

佐藤 智恵 氏

(パネルディスカッション パネリスト)

1970年兵庫県生まれ。1992年東京大学教養学部
卒業後、NHK入局。2001年コロンビア大学経営大
学院修了(MBA)。ボストンコンサルティンググループ、
外資系テレビ局などを経て、2012年、作家・コンサル
タントとして独立。『ハーバードでいちばん人気の国・日
本』(PHP新書)、『ハーバード日本史教室』(中公新書
ラクレ)など著書多数。コロンビア大学経営大学院面
接官、IT企業の社外取締役等、要職を務める。

山田 久 氏

(パネルディスカッション パネリスト)

1987年京都大学経済学部卒業後、住友銀行(現三
井住友銀行)入行。
93年4月より(株)日本総合研究所に出向。調査部長
／チーフエコノミストなどを経て2019年より現職。
15年京都大学博士(経済学)。法政大学大学院イノ
ベーションマネジメント研究科兼任講師。主な著書に
『賃上げ立国論』(日本経済新聞出版社)、『失業なき
雇用流動化』(慶應義塾大学出版会)。

シンポジウム 申込方法

参加ご希望の方は、下記申込フォームからお申込みください。
パネルディスカッションのテーマに関するご意見も募集しています。
申込フォームからご入力頂けます。

■申込フォーム：<https://ws.formzu.net/dist/S41470/>

■申込締切 2022年9月20日(火)

■申込についての問合せ先

公益財団法人大学基準協会 評価事業部評価第2課

TEL:03-5228-3883 Mail:keiei@juaa.or.jp

